

# リスクアセスメント & 作業手順書

工事名称		2023年度 東海北陸自動車道 高山管内維持修繕業務				作成会社名		中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋㈱															
工期		令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日				作成者		中島 強太															
作業名称		集水桝改良工				作業手順書		作成年月日		令和3年8月10日													
使用機械 使用設備 (具体的な名称・ クラスを記す)		2tトラック、ライトバン、バックホウ、4tユニック				改正年月日																	
使用工具、機器 材料等(具体的な 寸法を記す)		バイブレーター、発電機、コテ、ほうき、スコップ、ナイロンスリング、プレートコンパクター				現場責任者																	
保護具		ヘルメット、手袋、保護メガネ、飛散防止ネット				協力会社		会社名 -															
免許・資格等 (免)(技)(特)(準特) の区別を記す		自動車運転免許証、振動工具(特)、小型車両系建設機械3t未満				協力会社責任者		自署サイン -															
作業人員 (当作業に関わる役 割と人員を全て記 す)		作業責任者 1人、作業員 2人、保安員 1人  合計 5名				作業順序 1 現地確認 2 準備作業 3 既設鋼製蓋撤去・敷鉄板敷設 4 コンクリート打設 5 養生 6 段差修正工 7 後片付け 8																	
作業手順		作業責任者(職長) _____ 周知会実施日 令和3年6月4日																					
周知会		(役割を確認してこの作業に関わる全員が自署サインする)																					
参加者		_____																					
サイン		_____																					
(記録)		_____																					
リスクの見積り		<table border="1"> <tr> <th colspan="3">重大性</th> </tr> <tr> <td>○:軽微 休業4日未満</td> <td>△:重症 休業4日以上</td> <td>×:極めて重大 死亡・障害を伴う</td> </tr> </table>										重大性			○:軽微 休業4日未満	△:重症 休業4日以上	×:極めて重大 死亡・障害を伴う	組み合わせ		リスクの評価		優先度又は実施担当者	
重大性																							
○:軽微 休業4日未満	△:重症 休業4日以上	×:極めて重大 死亡・障害を伴う																					
可能性	○:めったに発生しない (5年に1回程度)	○○	○△	○×	○○	1:極めて小さい	関係者に対策の周知																
	△:時々発生する (1年に1回程度)	△○	△△	△×	○△、△○	2:かなり小さい	関係者に対策の指示																
	×:かなり発生する (6ヶ月に1回程度)	×○	×△	××	○×、△△、×△	3:中程度	職長が確認																
					△×、×△	4:かなり大きい	工事担当責任者が確認																
リスクレベル		5=十分に訓練をした対策が必要 4=工事担当責任者が確認 3=職長が確認 2=関係者に対策の指示 1=関係者に対策の周知				××		5:極めて大きい		十分に訓練をした対策が必要													
作業項目		手順		急所		リスクの洗い出し		可能性		重大性		評価点		リスクレベル		ミス・ロス		リスクの除去・低減のための実施すべき事項の特定					
(誰が)		主なステップ		作業のポイント		(予想されるミス・ロス)												(防止対策)					
現地確認(全員)		作業箇所確認		危険ポイントの確認																			
		周辺安全確認		構造物の確認・動線の確認																			
準備作業(全員)		ミーティング		健康状態の確認 免許・資格等の確認																			
		車両の点検・準備		車両の始業前点検、 工具の確認																			
				健康状態の確認・免許・資格等の確認・光物(チョッキ・脚絆・ヘッドライト等)の充電確認・業務用プレートの確認、入場方法・入場箇所・車両順番・役割分担の確認・車両の始業前点検、工具の確認、積み込み荷の確認(落下・飛散対策)荷締め位置、荷台のネット・シート掛けの確認する。工事車両幕がロープ及び養生テープで確実に固定されていることを確認。担当者は施工計画段階でNEXGOと打合せした内容を作業員へ周知・報告すること。車両出入庫の際に、運転手は車両の周囲(上下含む)を指差し、障害物が無い事を確認のうえ、出入庫する。																			
作業ヤードの確保 (責任者、作業員、保安員)		作業開始前に、作業現場 周辺のヤードをカラーコーン、コーンバーにて仕切る		通行車両の通行に支障を きたさない作業ヤードの確認		動線を塞ぎ、通行車両の通行帯に支障をきたす		△		△		△△		3				作業前に通行車両の動線をしっかりと確保し、作業に必要な以上の範囲を取らない。					
既設排水蓋撤去 (責任者、作業員)		既設排水蓋の撤去を行う。		手元注意、跳上がり注意		撤去する際、排水蓋が跳ね上がり作業員と接触する		△		△		△△		3				撤去する際は、ナイロンスリングを使用しバックホウにて吊り作業を行う。撤去時は、誘導員を配置し不必要に近づかない。					
敷鉄板設置 (責任者、作業員)		敷鉄板の設置を行う。		手元注意、転倒注意		バックホウで吊りに作業時、誤って転倒する		△		△		△△		3				設置する際は、定格荷重に十分留意し不要な移動・動作をしない。					
コンクリート打設 (責任者、作業員)		コンクリートの打設を行う。		打設時、ミキサ車と接触する		ミキサ車可動時、可動部に手を挟み怪我をする。		△		△		△△		3				ミキサ車可動時は、立入禁止措置を行い不要に近づかない事					
擦付常温合材敷設・転圧 (責任者、作業員)		打設養生完了後、常温合材にて擦り付けを行う。		ランバー使用時、接触する		転圧時、周囲及び自分の足や体と接触し怪我をする。		△		△		△△		3				転圧作業時は、必ず作業範囲を決め不要に近づかない					
後片付け (責任者、作業員)		清掃		破片、工具等が残っている														工事車両幕を取外した場合は専用のケースに確実に格納し車内に保管する事					